

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-2 a	○	○	○	○	○	○

<新田川E 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R3.8.26	13:32	13:47	24.4	25.1	シル混砂	5Y4/2	なし	0.36	33		

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R3.8.26	13:32	7.3	<0.5	3.8	8.8	7.1	0.04	1.4	11	7.8	0.0032	0.063	0.0016

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R3.8.26	13:47	7.2	394	16.0	1.6	3.0	2.678	28.8	22.1	27.2	9.9	8.6	3.4	0.88	9.5	15	440	0.26

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
E-2 b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	R3.8.24	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0059	—	—	—	150	N.D. (20)	150	—
					節足動物	昆虫	トビ ^レ カ	ヒゲナガカワトビ ^レ カ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	28	0.0098	幼虫	—	—	19	N.D. (5.7)	19	—
					節足動物	昆虫	ヘビ ^レ トンボ	ヘビ ^レ トンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	72	0.039	幼虫	—	—	9.6	N.D. (4.0)	9.6	—
					節足動物	軟甲	エビ ^レ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	10	0.037	未成体/成体	—	—	29	N.D. (4.1)	29	—
					節足動物	軟甲	エビ ^レ	モクス ^レ カニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	72	0.66	未成体	—	—	20	N.D. (1.5)	20	5.0
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ ^レ	ウナギ ^レ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.33	成魚	不明消化物	内臓除去	29	N.D. (1.9)	29	—
					脊椎動物	硬骨魚	カジカ ^レ	カジカ ^レ	<i>Cottus pollux</i>	カジカ	18	0.24	未成魚	—	—	9.8	N.D. (1.2)	9.8	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウグイ ^レ	ウグイ ^レ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	46	1.1	未成魚/成魚	—	—	15	N.D. (1.3)	15	0.40
					脊椎動物	硬骨魚	オイカワ ^レ	オイカワ ^レ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	171	1.1	未成魚	—	—	14	N.D. (1.4)	14	0.59
					脊椎動物	硬骨魚	カマツカ ^レ	カマツカ ^レ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	57	0.16	未成魚/成魚	—	—	10	N.D. (1.7)	10	—
					脊椎動物	硬骨魚	カワヒガイ ^レ	カワヒガイ ^レ	<i>Sarcocheilichthys variegatus variegatus</i>	カワヒガイ	4	0.037	未成魚/成魚	—	—	13	N.D. (5.5)	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	カワムツ ^レ	カワムツ ^レ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	23	0.093	未成魚	—	—	7.9	N.D. (2.9)	7.9	—
					脊椎動物	硬骨魚	タナゴ ^レ	タナゴ ^レ	<i>Acheilognathus melanogaster</i>	タナゴ	12	0.010	未成魚/成魚	—	—	61	N.D. (3.4)	61	—
					脊椎動物	硬骨魚	タモロコ ^レ	タモロコ ^レ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	18	0.074	未成魚/成魚	—	—	12	N.D. (3.7)	12	—
					脊椎動物	硬骨魚	ニゴイ ^レ	ニゴイ ^レ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	80	0.26	未成魚	—	—	6.0	N.D. (1.5)	6.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	ニゴイ ^レ	ニゴイ ^レ	<i>Hemibarbus barbus</i>	ニゴイ	1	1.8	成魚	不明消化物	内臓除去	33	N.D. (1.8)	33	1.1
					脊椎動物	硬骨魚	ドジョウ ^レ	ドジョウ ^レ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i>	ドジョウ	27	0.091	未成魚/成魚	—	—	7.4	N.D. (2.8)	7.4	—
					脊椎動物	硬骨魚	アユ ^レ	アユ ^レ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	41	1.0	未成魚/成魚	—	—	62	N.D. (1.9)	62	0.38
					脊椎動物	硬骨魚	オオヨシノボリ ^レ	オオヨシノボリ ^レ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	78	0.23	成魚	—	—	17	N.D. (1.7)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	シマヨシノボリ ^レ	シマヨシノボリ ^レ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ									
脊椎動物	硬骨魚	ヨシノボリ ^レ	ヨシノボリ ^レ	<i>Rhinogobius sp.</i>	ヨシノボリ属														
脊椎動物	両生	無尾 ^レ	ツチガエル ^レ	<i>Glandirana rugosa</i>	ツチガエル	5	0.023	成体	—	—	8.5	N.D. (5.0)	8.5	—					
脊椎動物	両生	無尾 ^レ	トナリガエル ^レ	<i>Pelophylax porosus porosus</i>	トウキョウダルマガエル														
E-3	新田川本流	37.6444°	141.0018°	R3.8.24	粗粒状有機物	—	—	—	—	水底落葉等	—	0.25	—	—	60.7	1.7	59	—	
					節足動物	軟甲	エビ ^レ	テナガ ^レ エビ ^レ	<i>Palaemon paucidens</i>	スズエビ	21	0.020	未成体/成体	—	—	4.7	N.D. (3.3)	4.7	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。